

# 平成28年度 十日町市・中魚沼郡保健体育部 活動報告

部長 宮澤忠明

## 1 研究主題

子どもたちの学ぶ意欲と自ら考え工夫する体育学習(1年次)

## 2 今年度の活動計画

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| (1)役員会              | 4月28日(木) 十日町市中央公民館  |
| (2)体育指導者研修会         | 8月23日(火) 十日町市情報館    |
| (3)クロスカントリースキー技術講習会 | 1月10日(火) マウンテンパーク津南 |

## 3 具体的な活動

### (1)保健体育部会 指導者研究会

#### 【実践発表】

○十日町市立川治小学校 松井祐太 教諭

「仲間と一緒にマット運動をする楽しさを味わわせるためのシンクロマットの指導」

○十日町市立南中学校 山田 昂 教諭

「アクティブ・ラーニングを踏まえた生徒の意欲を高める工夫」

#### 【指導】

指導者 十日町市立鑑島小学校 教頭 丸山 智 様

「体育科学習におけるアクティブ・ラーニングについて」

アクティブ・ラーニングの重要性がクローズアップされているが、今年度は体育科におけるアクティブ・ラーニングについての共通理解と今後の指導について、実践を通して研修を深めることとした。実践発表では、シンクロをもとにグループで技の組み合わせや技の完成度を高める話し合いを行うマット運動と映像機器を活用し、お互い確認しながら学習を進める実践についての協議を行った。

指導では、学習指導要領改訂の方向性について共通理解を行い、体育の見方・考え方について研修を深めた。最後に体育科固有の学びを見失うことなく、教師の個を見取る力を高め、個に応じた学びを大切にして授業改善を行うことを確認した。

### (2)クロスカントリースキー技術講習会

地域の特性として、クロスカントリースキーが冬季の体育授業や課外活動の中心となっている。技術研修会は、スキー指導者の育成や、技術の習得を目的に毎年開催している。今年も、参加者の約3割がクロスカントリースキーを初めて体験する初心者であった。一人一人の技術やニーズに合わせた初級コース(初めてのクロスカントリースキー)、経験者コース(授業での指導中心)、選手指導コース(コース攻略法など)と分かかれ、質の高い研修を行うことができた。

## 4 成果と課題

今年度も郡市小中学校児童生徒の運動能力は、おおむね県の平均を超えている。また、どの学校でも体育授業の改善を行っており成果を認めることができた。今年度は、今後の体育授業の在り方について考える年度になった。その一方で、体育授業の指導について不安を抱えている教員も多くいる実態もアンケート等で明らかになった。授業改善を軸に、今後も指導力の向上につながる研修を進めていきたい。